

地域おこし協力隊通信 (No. 34) サーフィン

遠い外洋で吹いた風が海面を乱して波紋となります。その波紋が幾重にも重なり、ウネリとなつて旅を始めます。波はその旅の終わりに散りゆく。最期の姿。砕け散る直前に姿を変え、蟬のように音を響かせ消えていく。サーフィンはその刻々と変わる自然の姿と戯れます。

なんだか気取つてしまいました。たが出会う波とは一期一会で、消えゆく波に上手く板を重ね合わせられた時はこの上ない気分になります。ご存知だとは思いますが種子島には島外から多くのサーファーが訪れます。また島の環境の素晴らしさから移り住む者もいます。私もその一人ですが地元の人からすると「なんでわざわざ」と思うかもしれません。ですが種子島はサーファーにとつて最高の島です。理由はいくつもあります。①南の島なので一年中快適にサーフィンできます。②周囲がグルリと海に囲まれた島なので、一年を通してどこかに波が打ち寄せます。③遠い南の海で発生した台風、ウネリが届きやすいのでビッグウェーバーにとつて待ち遠しいシーズンがあります。④また外せないのが島の形状です。サーフィンはウネリだけでなく波の

形を整える風向きがとても重要です。ひょうたん型の形状が風向き、ウネリの向きに合わせてポイントを選ぶ事が出来ます。⑤これは中種子町ならではですが東西南北の海への移動が容易です。風が変わっても20分もあれば太平洋から東シナ海へ移動出来ます。大阪に居た頃は週末が待ち遠しく、金曜日の未明にフラフラになりながら車を走らせ、冬には頭に雪を積もらせながらサーフィンをしていたので、種子島は私にとつて天国に一番近い島です。美しい自然や星空はどここの地方にもありませんが、豊かな波と種子島のサーファーが築き上げたオープンな環境は世界に誇れる資源だと思います。そんなサーフィアイランド種子島でプロのサーフィン大会が開催されます。

■サーフィアイランド種子島プロ
期日 9月19日(木)〜22日(日)
会場 種子島竹崎海岸
(観戦無料)

オリンピックを目指す日本のトッププロが出場枠をめぐって熱いバトルを繰り広げます。ご興味がある方もない方も是非お越し下さい！

姫野ナル選手 初優勝!! 2019 千葉オープン TTC 大会



姫野ナルさん(野間出身)が、5月3日から開催の藤沢オープンテニス2019でベスト4、翌週7日から開催の千葉オープンTTC大会で初優勝を成し遂げました。

「帰省した際には、テニス教室を開催して、皆さんとふれあい、パワーをいただいで、吉報をお届けできるように精進して参りますので、応援よろしくお願ひします」と報告がありました。

年内にはプロ転向予定(種子島初)とのことです。

豊かな心と学力の育成のために 野間小学校土曜参観

6月8日に野間小学校体育館において、中央公民館図書室の前原先生が、野間小学校の1・2年生の保護者を対象に講演会を実施しました。
本を読むこと、または読み聞かせることの大切さについて講演し、活動を支援しているお話パレットや空色のたねの活動内容の紹介。さらにはオススメの本の読み聞かせなど、興味をそそる内容に、参加者らは我が子を思い浮かべ微笑んでいるようにも見えました。

